

2024 年度第 4 回社会・環境部会運営小委員会議事メモ（案） r1

2025 年 2 月 25 日
社会・環境部会 事務局長
山本 隆一

1. 開催日時
2025 年 2 月 25 日（火）13：30～15：45
2. 開催場所
Zoom によるリモート会議
3. 出席者
土田部会長、佐田副部会長、寿楽委員、布目委員、稲村委員、小林委員、木藤委員、北田委員、桑垣委員、龍原委員、山本事務局長
4. 配付資料
24-4-0 議事次第
24-4-1 2024 年度第 3 回社会・環境部会運営小委員会議事メモ案 r2
24-4-2 2024 年度表彰委員会議事メモ
24-4-3 2025 年春の部会全体会議 議事次第（案）
24-4-4 部会等運営委員会の状況について
24-4-5 予算執行状況
24-4-6 マスメディアとの関係構築
24-4-7 ポジション・ステートメント WG の状況について
24-4-9-1 2025 年度運営小委員会委員一覧
24-4-9-2 2025 年度運営体制表
5. 議事概要
部会長挨拶の後、議事次第に沿って議事が進められた。
 - (1) 前回議事メモ確認
山本より資料 24-4-1 に沿って前回の議事について紹介し、議事概要について確認された。
 - (2) 部会表彰について
佐田表彰委員長より資料 24-4-2 に沿って表彰委員会による審議の経過が説明され、結論として優秀活動賞 2 件、奨励賞 1 件を推薦することとなったとのこと。

なお、表彰候補者に個別に意向確認したところ、優秀活動賞 2 件の内 1 件の対象者より辞退する旨の意向が示されたことから運営小委員会への候補者推薦は 2 件となった、との説明があった。審議の結果、優秀活動賞 1 件、奨励賞 1 件の表彰について了承された。

表彰状の作成等については、昨年同様学会事務局に依頼し、作成された表彰状を、別途調達する表彰状ホルダーに収納した上で、受賞者に郵送する旨紹介された。

表彰式においては、昨年同様そのコピー版を全体会議に参集する部会員に紹介する。以上の措置に伴い発生する表彰状ホルダーの購入・郵送等に要する費用を表彰関係費用として支出する旨が紹介され、承認された。

表彰対象者の内、当日参加できない方については別途コメントを頂き、表彰式で紹介することとなった。また、表彰状の文面については 27 日までに佐田表彰委員長にコメントなど寄せることとなった。

(3) 2024 年春の年会への準備について

山本より資料 24-4-3 に沿って春の大会における全体会議について紹介した。なお、使用する資料については本日の運営小委員会資料と同様のものとする。

(4) 定例報告等

① 部会等運営委員会の状況について

稲村委員より資料 24-4-4 に沿って昨年 11 月 27 日、及び本年 1 月 21 日に開催された部会等運営委員会について紹介があった他、稲村委員より今期にて退任したい旨の意思表示がなされた。これを受け、部会等運営委員を始め、枠組み編成WG、プログラム編成WG、など、委員の交代・補充の必要があるとの問題提起がなされ、部会等運営委員は木藤委員、枠組み編成WG、プログラム編成WG リーダーとして桑垣委員に要請する方向となった。また、表彰小委員会は、布目委員、小林委員がアサインされた。龍原委員も以前、アサインされていたが、体制表から抜けていたという指摘があり、前記を含めて修正することとなった。

② 2024 年度予算執行状況等について

小林委員より資料 24-4-5 に沿って説明があった。その中で、今年度の部会表彰に関わる経費、マスメディア交流会に関わる費用といった支出、並びに次年度予算について紹介され、承認された。

③ マスメディアとの関係構築について

布目委員より 24-4-6 に沿って説明があった。本年 1 月 10 日に、ちよ

だプラットフォームスクウェア 5F 会議室 504 にてマスメディアとの交流会を開催した。「原子力サプライチェーンの未来～国内外の事例から見る課題と展望」と題した第一部を近藤寛子氏 (Matrix K 代表) に、また「原子力サプライチェーンに関する課題認識と電機業界の取り組み」と題した第二部を小澤隆 氏 (日本電機工業会原子力部長) にそれぞれ講演をお願いした。参加報道機関は 9 社 13 名であったが、活発な質疑が行われ、盛会であったとの報告があった。

次年度は来年 1 月 9 日(金) 14:00～15:30 の予定で、会場は同じ場所で、費用も同程度での開催について了承された。

④ PS について

山本より 24-4-7 に沿って PS003 及び PS011 の検討状況を紹介した。その中で、今回の改革で理事会主導を前面に打ち出したことから理事会での審議が必須となったことを受け、理事会によるドラフト段階での予備審議等、新たな仕組みを試行、上々の結果を得たので、これを正式化する旨紹介した。また、PS003 については明後日、広報情報委員会の審議を経て、直近の理事会に付議することとなっていることも併せて紹介した。

⑤ 部会 HP について

木藤委員より、部会 HP の現状について紹介があり、その中で部会表彰の実績一覧に誤記があったことから修正した旨の報告があった。

(5) その他

山本より、資料 24-4-9-1 及び資料 24-4-9-2 に沿って次年度の運営小委員会の構成について説明した。その中で、今期で任期切れとなる委員の内、(4) の①にて意思表示があった稲村さんに加え、北田さんより退任したいとの意思表示があったことを紹介した。

以 上